

令和7年度 住宅改修の点検結果

〈点検結果〉

令和7年度に調査を実施した48件の住宅改修については、すべて適正であった。

〈介護度別実施件数〉

要支援	要支援1	要支援2			
件数	11件	10件			
要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
件数	10件	11件	5件	1件	0件

〈点検内容〉

1	要介護度	要介護2				
	改修箇所	階段				
	改修内容	手すりの設置				
	点検結果	安全を優先し、当初よりご本人が2階に行くことは減ったが、以前よりも安全に昇降できるようになった。				
	適否	適				

2	要介護度	要支援2				
	改修箇所	トイレ	廊下①	廊下②	浴室	
	改修内容	手すりの設置	手すりの設置	手すりの設置	手すりの設置	
	点検結果	玄関から出入りするのではなく、居間の縁側から庭を経由して車庫に至るまでを改修。足元は整地となり、手すりも繋がっているため、つたって往復できるようになった。				
	適否	適				

3	要介護度	要支援2				
	改修箇所	車庫から庭				
	改修内容	スロープの設置				
	点検結果	手すりを各箇所に取り付け、手で触れながら移動できるようになったため、転倒リスクと不安が軽減した。				
	適否	適				

4	要介護度	適				
	改修箇所	玄関				
	改修内容	手すりの設置				
	点検結果	玄関入り口手すりを設置後は転倒なくスムーズに昇降できるようになった。				
	適否	適				

5	要介護度	要介護 2			
	改修箇所	外玄関ポーチ①	外玄関ポーチ②		
	改修内容	スロープの設置	段差解消		
	点検結果	スロープに改修し、手すりもつけたことで、外出、通所時に転倒リスクと不安が軽減した。			
	適否	適			

6	要介護度	要介護 2			
	改修箇所	浴室	脱衣所		
	改修内容	手すりの設置	手すりの設置		
	点検結果	週に一度自宅内入浴を介護サービスにて実施。その際、介助者への介護負担の軽減がなされており、浴室行為操作の安全性が確保されている。			
	適否	適			

7	要介護度	要介護 1			
	改修箇所	トイレ	浴室	浴室	浴室入り口
	改修内容	L字手すりの設置	ヨコ手すりの設置	L字手すりの設置	タテ手すりの設置
	点検結果	各所の手すりの設置に伴い、安全に動作は行えている。本人の和式トイレの希望度が高い為、和式トイレへの手すり設置となっているが安定した着座動作が可能。			
	適否	適			

8	要介護度	要介護 2			
	改修箇所	屋外階段			
	改修内容	手すりの設置			
	点検結果	長期的な段差昇降部位の置き型段差手すりを設置していた為、今後の身体状況等や費用対効果を鑑み、住宅改修にて段差部の手すり設置を行う。			
	適否	適			

9	要介護度	要介護 1			
	改修箇所	勝手口			
	改修内容	手すりの設置			
	点検結果	手すり設置位置等は問題なし、段差部には長男が薄い石段を数段重ねて昇降動作を実施。安全な昇降動作が行えている。			
	適否	適			

10	要介護度	要介護3				
	改修箇所	玄関先（屋外）	浴室出入口			
	改修内容	手すりの設置	手すりの設置			
	点検結果	屋外手すりの設置に伴い、屋外歩行での外出が可能。定期的に外出して歩行訓練等を行っている。また浴室内、手すりにおいては入浴時の妻の介護負担軽減が為されており、適切な設置が行われている。				
	適否	適				

11	要介護度	要介護1				
	改修箇所	浴室	脱衣所			
	改修内容	手すりの設置	手すりの設置			
	点検結果	手すりを使用し入浴動作を行うことで転倒リスクの軽減に繋がった。				
	適否	適				

12	要介護度	要支援1				
	改修箇所	浴室	浴室	浴室		
	改修内容	手すりの設置①	手すりの設置②	手すりの設置③		
	点検結果	手すりを使用することで転倒リスク軽減が図れている。				
	適否	適				

13	要介護度	要介護1				
	改修箇所	階段	トイレ	玄関		
	改修内容	手すりの設置	手すりの設置	手すりの設置		
	点検結果	改修したことによる転倒リスクが軽減し安全に移動ができる。				
	適否	適				

14	要介護度	要支援1				
	改修箇所	階段				
	改修内容	手すりの設置				
	点検結果	両手すりを使用し階段昇降を行うことで転倒リスクの軽減に繋がった。				
	適否	適				

15	要介護度	要介護 2				
	改修箇所	浴室	浴室			
	改修内容	手すりの設置①	手すりの設置②			
	点検結果	手すりを使用し入浴動作を行うことで転倒リスクの軽減に繋がった。				
	適否	適				

16	要介護度	要介護 2				
	改修箇所	玄関	廊下	廊下	トイレ入り口	トイレ
	改修内容	手すりの設置	手すりの設置①	手すりの設置②	手すりの設置	手すり設置
	改修箇所	浴室入り口	浴室			
	改修内容	手すり設置	手すり設置			
	点検結果	右下肢支持性低下を手すりが代償出来ており転倒リスクが減少、設置後は転倒なし。				
適否	適					

17	要介護度	要支援 1				
	改修箇所	浴室	浴室	浴室入り口	トイレ入り口	トイレ
	改修内容	手すりの設置①	手すりの設置②	手すりの設置	手すりの設置	手すりの設置
	改修箇所	寝室	寝室	屋外玄関	屋外玄関	
	改修内容	手すりの設置①	手すりの設置②	玄関スロープ・手すり	玄関スロープ・手すり	
	点検結果	上肢支持の代償による転倒リスク減少。				
適否	適					

18	要介護度	要支援 1				
	改修箇所	玄関	玄関			
	改修内容	段差解消	手すりの設置			
	点検結果	上肢支持の代償と、台設置による補高により昇降動作自立が可能。				
適否	適					

19	要介護度	要介護 2				
	改修箇所	トイレ	浴室入り口	トイレドア		
	改修内容	手すりの設置	手すりの設置	開き戸→引き戸		
	点検結果	手すり等の支持物設置により、上肢支持の代償が可能になり不安定性改善・転倒リスク減少。				
適否	適					

20	要介護度	要介護 1				
	改修箇所	浴室入り口	浴室入り口			
	改修内容	手すりの設置①	手すりの設置②			
	点検結果	設置時の身体状態と動作能力は、改善してきておりその都度更新出来るのが最良だが、性急な決断は転倒リスクに結びつきやすいのでしっかりと経過を確認していただくよう助言した。				
	適否	適				

21	要介護度	要介護 1				
	改修箇所	廊下	廊下	トイレ入り口	トイレ	トイレ
	改修内容	手すりの設置①	手すりの設置②	手すりの設置	手すりの設置①	手すりの設置②
	点検結果	廊下やトイレに手すりを設置することで上肢支持による代償が出来ており、転倒リスクが減少している。				
	適否	適				

22	要介護度	要支援 2				
	改修箇所	玄関	廊下	廊下		
	改修内容	段差解消	手すりの設置	手すりの設置		
	点検結果	玄関に手すり・ステップの設置、廊下に手すりを設置することで、上肢支持による代償が出来ており転倒リスクが減少している。				
	適否	適				

23	要介護度	要支援 1				
	改修箇所	玄関	廊下	廊下	台所	
	改修内容	手すりのセット	手すりの設置①	手すりの設置②	手すりの設置	
	点検結果	玄関に手すりの設置、廊下に手すりを設置することで、上肢支持による代償が出来ており転倒リスクが減少している。				
	適否	適				

24	要介護度	要支援 2				
	改修箇所	玄関	浴室	浴室		
	改修内容	手すりの設置	手すりの設置①	手すりの設置②		
	点検結果	玄関に手すりの設置、浴室に手すり・シャワーチェア等を設置することで、上肢支持による代償が出来ており転倒リスクが減少している。				
	適否	適				

25	要介護度	要支援 1				
	改修箇所	トイレ	トイレ	浴室	浴室	階段
	改修内容	手すりの設置①	手すりの設置②	手すりの設置①	手すりの設置②	手すりの設置
	改修箇所	2Fトイレ	2Fトイレ			
	改修内容	手すりの設置①	手すりの設置②			
	点検結果	2階廊下・トイレ・浴室に手すりを設置することで、上肢支持による代償が出来ており転倒リスクが減少している。				
適否	適					

26	要介護度	要介護 1				
	改修箇所	階段				
	改修内容	手すり				
	点検結果	手すりを設置することによりバランス能力の補正ができ、昇降時の転倒リスクを軽減できている。躓きや後方へのバランス崩れはややみられるものの本人が注意してゆっくりと昇降することができている。				
適否	適					

27	要介護度	要介護 1				
	改修箇所	寝室				
	改修内容	床材変更				
	点検結果	畳を滑りにくいフローリングにすることで突進様歩行、小刻み歩行を制動することができ、転倒のリスクを軽減できている。				
適否	適					

28	要介護度	要支援 1				
	改修箇所	玄関	縁側			
	改修内容	手すり	手すり			
	点検結果	玄関には元々設置していた手すりがあるがそれを延長することにより転倒のリスクを軽減できている。縁側の段差にも手すりがつき、上肢による支持があるため転倒のリスクが軽減した。				
適否	適					

29	要介護度	要支援 1				
	改修箇所	玄関				
	改修内容	手すり				
	点検結果	手すりを設置することにより容易に昇降可能となっている。使用感も特に問題なく、転倒のリスクを軽減できている。				
適否	適					

30	要介護度	要支援 2				
	改修箇所	玄関内	玄関外	玄関外		
	改修内容	手すり	手すり①	手すり②		
	点検結果	玄関前段差に両手すり設置したことで、踏み外しが減り段差昇降安定した。また、段差（踊り場）の端が体感的にわかりやすくなり、落下することがなくなった。玄関内に縦手すり設置したことで、支持物を使用した段差昇降となり転倒リスクが軽減した。現時点で玄関内での転倒なし。				
	適否	適				

31	要介護度	要介護 3				
	改修箇所	トイレ	トイレ	浴室	浴室	
	改修内容	手すり①	手すり②	手すり①	手すり②	
	点検結果	トイレ内（入口から見て右側にL字手すり+左側に縦手すり）を設置したことで、手すりを伝い歩きできている。手すりがあることでトイレ内動作が自立している。 浴室内にL字手すり設置したことで、手すり支持の伝い歩きで移動し、息子様の介助で入浴することができていた。				
	適否	適				

32	要介護度	要介護 1				
	改修箇所	階段	階段			
	改修内容	手すり①	手すり②			
	点検結果	手すりを支持しながら階段昇降でき、安全に階段昇降ができるようになった。階段での転倒リスクが軽減した。				
	適否	適				

33	要介護度	要介護 3				
	改修箇所	ホール・脱衣所	洗面所	風呂入り口	トイレ外内	勝手口
	改修内容	手すり×2	手すり×2	手すり×2	手すり×4	手すり×3
	改修箇所	勝手口	寝室	キッチン通路	リビング出入口	
	改修内容	補助台	手すり×4	手すり		
	点検結果	手すりを設置したことで手すり支持での伝い歩きができ、立位や歩行の転倒リスクが軽減した。				
	適否	適				

34	要介護度	要介護 1				
	改修箇所	階段				
	改修内容	手すり				
	点検結果	階段に手すり設置し、両手で手すり支持しながら昇降行っており転倒リスクが軽減した。1階にお勝手や洗濯機があり、2階が主な居住スペース、3階は洗濯物干し場であり、毎日階段昇降をする必要があるため、手すりの使用頻度は高い。				
	適否	適				

35	要介護度	要支援 2				
	改修箇所	廊下	廊下	廊下	脱衣所	勝手口
	改修内容	手すり①	手すり②	手すり③	手すり④	手すり⑤
	点検結果	各所に手すりを設置することで安全に移動や昇降が実施できている。今のところ不自由なく経過している。追加での設置も検討する必要があるか。				
	適否	適				

36	要介護度	要介護 2				
	改修箇所	和室	廊下	廊下	トイレ	トイレ
	改修内容	手すり①	手すり②	手すり③	手すり④	手すり⑤
	点検結果	各所に手すりを設置したことで移動や起立が可能であった。また、手すりを使用して下肢の運動も実施していたとのこと。				
	適否	適				

37	要介護度	要介護 2				
	改修箇所	廊下	玄関	玄関		
	改修内容	手すり設置	段差解消①	段差解消②		
	点検結果	門扉と玄関前の段差をスロープに改修、長廊下手すり設置することで昇降不自由さや移動時ふらつき軽減できている。				
	適否	適				

38	要介護度	要支援 2				
	改修箇所	トイレ				
	改修内容	手すり				
	点検結果	玄関内や廊下、トイレ、浴室内に手すりを設置することで段差昇降や歩行、トイレ・浴室内での起立動作も安全に可能になっている。				
	適否	適				

39	要介護度	要介護 2				
	改修箇所	廊下	廊下			
	改修内容	手すり①	手すり②			
	点検結果	玄関上がり框、廊下、トイレ、浴室内に手すりの設置を行い、自宅内での生活が家族介助下で実施可能になっている。				
	適否	適				

40	要介護度	要支援 2				
	改修箇所	玄関	玄関	廊下	廊下	
	改修内容	手すり①	手すり②	手すり③	手すり④	
	点検結果	廊下側にも手すりを設置したことで廊下・縁側どちらからも安全に昇降可能。また、縁側は両側に手すりが設置されたことで昇降動作の努力度が軽減した。				
	適否	適				

41	要介護度	要支援 2				
	改修箇所	玄関	玄関			
	改修内容	スロープ	手すり			
	点検結果	段差への手すりの設置により安全に段差昇降が可能となった。手すりにつかまりながら安全に玄関ドアの開閉動作が可能となった。				
	適否	適				

42	要介護度	要介護 3				
	改修箇所	玄関前				
	改修内容	スロープ				
	点検結果	手すりを設置することで片手で手すり、片手でシルバーカーを押しながら昇降できるようになり、安全にスロープの昇降ができるようになった。				
	適否	適				

43	要介護度	要支援 1				
	改修箇所	勝手口				
	改修内容	手すり				
	点検結果	手すりの設置により安全かつ負担なく勝手口からの出入りが可能となった。				
	適否	適				

44	要介護度	要支援 1				
	改修箇所	段差解消				
	改修内容	床				
	点検結果	床上げ、スロープの取り付けを行うことで段差が解消され、移動時の転倒リスクが軽減された。				
	適否	適				

45	要介護度	要支援 1				
	改修箇所	トイレ				
	改修内容	手すり				
	点検結果	トイレに跳ね上げ式の手すりを設置することで、体を預けながら排泄を行えるようになった。意識消失した際にも前方への転倒を防ぐことができ、安全に排泄出来るようになった。				
	適否	適				

46	要介護度	要介護 2				
	改修箇所	トイレ	トイレ入口	階段下	寝室	玄関
	改修内容	手すり①	手すり②	手すり③	手すり④	手すり⑤
	改修箇所	お風呂	お風呂			
	改修内容	手すり⑥	手すり⑦			
	点検結果	玄関入口、トイレ内やトイレまでの廊下、浴室、寝室に手すりをつけることで、歩行を安定させ転倒防止および介護者の負担軽減に繋がった。				
	適否	適				

47	要介護度	要介護 4				
	改修箇所	脱衣所	廊下	廊下	廊下	
	改修内容	手すり①	手すり②	手すり③	手すり④	
	点検結果	廊下や脱衣所に手すりを設置することで、歩行を安定させ転倒防止および介護者の負担軽減に繋がった。				
	適否	適				

48	要介護度	要介護 3				
	改修箇所	トイレ	浴室	浴室	浴室	勝手口
	改修内容	手すり①	手すり②	手すり③	手すり④	手すり⑤
	点検結果	トイレ、浴室、勝手口の坂の所に手すりをつけることで、動作を安定させ転倒防止に繋がった。				
	適否	適				

リハビリテーション専門家の視点から、手すりの設置位置等の改修箇所や改修時期について、利用者の日常生活の自立を助けるため、利用者の状況に応じた適切なサービス提供に繋がっているかを点検した。併せて利用されている福祉用具貸与等も確認し、CMや事業所への助言を行った。